

十三日、荷前使、并ニ季御讀經定、律師明尊ヲ少僧都ニ任ズ、日本紀略 榎葉抄 曾綱補任  
 十四日、童舞御覽アリ、日本紀略 編年殘篇  
 十六日、隱岐國司姓闕時重ヲシテ、前々國司四箇年ノ公文ヲ越勘セシム、朝野群載  
 廿三日、宇佐宮災ス、日本紀略 百練抄 後愚昧記 永昌記  
 御佛名、中宮權亮藤原兼房ト少納言姓闕經隆ト出居座ニ拏攫ス、日本紀略 皇年代記  
 是歲、旱魃飢饉、一代要記

治安二年

正月大辛未盡大朔

一日、節會

二日、中宮東宮大饗ヲ行ハセラル、日本紀略五日、敍位儀、日本紀略 公卿補任 辨官補任七日、白馬節會、日本紀略 辨官補任八日、御齋會始、日本紀略十一日、敍位、日本紀略

廿三日、右大臣實資、小野宮ノ第二大饗ヲ行フ、是日、正六位上姓闕爲正ヲ讀岐大目ニ任ズ、魚魯愚抄 ラレンコトヲ請フ、魚魯愚抄  
 廿五日、内大臣敍通大饗ヲ行フ、日本紀略  
 廿七日、除目始、日本紀略 公卿補任 除目申文抄 魚魯愚抄  
 廿八日、贈皇太后超子ノ國忌ニ依リテ、除目ヲ停ム、是日、前紀伊守源經相ヲ備前守ニ任ズ、日本紀略 朝野群載  
 廿九日、凶會日ニ依リテ、除目ヲ延引ス、日本紀略

三十日、除目竟ル、日本紀略 公卿補任 辨官補任  
 是月、太皇太后、皇太后ト和歌ヲ贈答シ給フ、榮華物語

二月小辛丑盡大朔

二日、宇佐宮ノ火災ニ依リテ、御トヲ行フ、右大臣

實資等、同宮雜事ヲ定ム、後愚昧記三日、大原野祭、日本紀略四日、祈年祭、日本紀略七日、釋奠、日本紀略 江次第八日、春日祭、是日、宇佐使發遣ノ日時ヲ勘セシム、日本紀略 小右記 後愚昧記十三日、園韓神祭、日本紀略十九日、石清水ニ奉幣ス、日本紀略 後愚昧記廿二日、大僧正濟信、傳法灌頂職位ヲ性信親王ニ授ケンユトヲ請フ、東寺要集廿四日、祈年穀奉幣、日本紀略

治安二年

治安二年

七九四

三日、直物、日本紀略 小右記目錄 公卿補任

四日、廣瀬龍田祭、日本紀略

七日、擬階奏、日本紀略

八日、灌佛、日本紀略

九日、平野祭、日本紀略

十日、梅宮祭、日本紀略

十三日、前鎮守府將軍平維良卒ス、小右記目錄 小右

記 十六日、小除目、日本紀略 小右記目錄

十九日、齋院御禊、日本紀略

二十日、誓固、日本紀略

廿一日、關白賴通賀茂社ニ詣ヅ、日本紀略

廿二日、賀茂祭、日本紀略

廿三日、解陣、日本紀略

廿八日、皇太后并ニ禎子内親王、新造枇杷殿ニ渡

御アラセラル、編年殘篇 荘華物語

五月 大己巳 蟹

五月 己巳 蟹

五月 大己巳 蟹

五月 大己巳 蟹

八日、中宮、上東門院ニ行啓シ給フ、日本紀略

十一日、七社ニ奉幣ス、日本紀略

十四日、道長、法成寺金堂ヲ供養ス、仍リテ臨幸ア

ラセラレ、三后、并ニ東宮、小一條院モ亦行啓アラ

セラル、大赦ヲ行フ、日本紀略 小右記目錄 扶桑略記 法

成寺金堂供養記 荘華物語 大鏡 舞樂要錄 古事談 實物集

太政大臣公季ニ兵仗ヲ賜フ、法成寺金堂造營ノ

賞ヲ行ヒ、大佛師定朝ヲ法橋ニ敍ス、公卿補任

皇年代記 歷代皇記 法成寺金堂供養記 僧行補任 釋家初例抄

歷代皇記裏書 如是院年代記

十五日、三后本宮ニ還御アラセラル、公卿等法成

寺ニ詣ヅ、饗饌アリ、莊華物語

廿三日、封戶ヲ天台座主院源ニ賜フ、日本紀略 僧行

補任 釋家初例抄 天台座主記

廿五日、相撲内取、日本紀略

廿七日、相撲召合、日本紀略

廿八日、相撲拔出、日本紀略

八月 大戊戌 蟹

治安二年

七九五

廿五日、御惱、小右記目錄

廿六日、關白賴通、高陽院ノ第二競馬ヲ行フ、日本

紀略 桃花葉 百株抄 大鏡

廿八日、大僧正濟信、阿闍梨二人ヲ眞言院ニ置ン

コトヲ請フ、東寶記

三十日、御惱、小右記目錄

六月 大己亥 蟹

四日、御惱ニ依リテ、御讀經ヲ行フ、日本紀略 小右

記目錄

十一日、月次祭、神今食、是日、前備前權守藤原景

齊出家ス、日本紀略 朝野群載

十八日、宇佐宮神體ヲ新造宮ニ遷シ奉ル日時ヲ

定ム、後愚昧記

廿七日、宇佐造宮雜事官符ヲ大宰府ニ下ス、後愚

昧記

廿三日、庚申會、日本紀略

廿二日、法成寺法華八講五卷日、日本紀略

廿一日、臨時仁王會、日本紀略

廿日、小一條院御惱、小右記目錄

廿七日、小一條院御惱、小右記目錄

是月、道長、上東門ノ第二法華三十講ヲ修シ、又文

人ヲ會シテ詩ヲ賦ス、日本紀略

法成寺ニ例時念佛等アリ、莊華物語

九月 小 戊辰 蟹

三日、御燈、是日、參議藤原資平ヲ正三位ニ敍ス、

日本紀略 公卿補任

八日、齋宮群行、例幣ヲ付ス、園太曆

九日、平座見參、日本紀略

十一日、伊勢例幣、日本紀略

十五日、道長、法華八講ヲ法成寺ニ修ス、日本紀略

十六日、平野大原野行幸定、日本紀略

二十日、季御讀經定、小右記目錄

廿一日、除目、日本紀略 小右記目錄 除目申文抄 公卿補任

三槐抄裏書 江次第

廿七日、小一條院御惱、小右記目錄

十月 大  
丁酉 育

七日、季御讀經始、小右記目錄

十日、延暦寺僧覺空ヲ法橋ニ敍ス、僧綱補任

十三日、太皇太后、仁和寺觀音院ヲ供養ス、内供延

尋ヲ權律師ニ任ズ、日本紀略 扶桑略記 編年殘篇 百練抄

僧綱補任 東寺長者補任

十九日、八社ニ奉幣ス、日本紀略

廿三日、地震、日本紀略

廿五日、平野社ニ行幸アラセラル、日本紀略 西宮記

平野行幸次第

廿八日、伊豫交替使實錄帳ヲ上ル、朝野群載

十一月 大  
丙申 育

八日、直物、下名、是日、行事ノ賞ヲ行ヒ、參議藤原

定賴ヲ從三位ニ敍ス、以下敍位差アリ、公卿補任

辨官補任 壬生家譜

十六日、荷前使ヲ定ム、日本紀略

廿五日、荷前使ヲ發遣ス、日本紀略 榆葉抄

參議藤原通任ノ室尊子薨ズ、大鏡裏書 日本紀略 一代

要記 皇年代記 韋叟分脈 権記 荣華物語 大鏡

廿八日、興福寺僧智貞ヲ維摩會講師ト爲ス、僧綱  
補任

是月、崇福寺火アリ、日本紀略

治安三年

正月 小  
丙寅 育

一日、節會、國栖不參ス、三節會次第 妙音院相國白馬節會

次第

二日、中宮、東宮大饗、是日、太皇太后宮ニ朝覲行

幸アラセラレ、東宮亦行啓シ給フ、日本紀略 扶桑略

記 編年殘篇 荣華物語 繢世繼 江次第 公卿補任

治安三年

二日、内裏ニ犬死穢アリ、日本紀略 園太曆

五日、春日祭使ヲ發遣ス、日本紀略

六日、春日祭、穢ニ依リテ、平野祭ヲ延引ス、日本紀

十四日、豐明節會、日本紀略

十五日、東宮鎮魂祭、日本紀略

十七日、賀茂臨時祭試樂、小右記目錄

十八日、平野祭、吉田祭、日本紀略

十九日、賀茂臨時祭、日本紀略 小右記目錄

廿二日、大原野祭、日本紀略

廿三日、道長、延暦寺ニ内論義ヲ行フ、日本紀略 天

台座主記

廿四日、道長、延暦寺ニ十二神將ヲ供養ス、僧綱補任

一任 公卿補任 三節會次第 年中行事抄

八日、御齋會、日本紀略

十七日、射禮、日本紀略

十八日、賭射、日本紀略

廿一日、權中納言藤原兼隆、申文ヲ上ル、魚魯愚抄

廿二日、修理權大夫源長經等、申文ヲ上ル、除目申

文ヲ上ル、除目申文抄 魚魯愚抄

二月 小  
乙未 育

二日、風雪、是日、春日祭、日本紀略 小右記

三日、釋奠、日本紀略

四日、祈年祭、日本紀略

五月、參議藤原朝任申文ヲ上ル、魚魯愚抄

十日、除目始、是日、内大臣教通等、申文ヲ上ル、魚魯愚抄  
除目申文抄

十一日、除目、日本紀略

十二日、除目竟ル、日本紀略 公卿補任 辨官補任 魚魯愚抄  
榮華物語

中宮大夫藤原齊信ノ第火アリ、日本紀略

十八日、侍從源資通ヲ藏人ニ補ス、公卿補任

廿三日、列見、是日、入道無品性信親王、兩部傳法灌頂ヲ受ケンコトヲ申請セラル、日本紀略 東寺要集

灌頂ヲ受ケンコトヲ申請セラル、日本紀略 東寺要集

廿五日、麗景殿ノ東立部ニ放火アリ、日本紀略

廿九日、右近衛少將藤原資房ヲ左近衛少將ニ轉ズ、公卿補任

三月 大甲子朔盡

七日、入道無品性信親王、兩部傳法灌頂ヲ仁和寺觀音院ニ受ケ給フ、東寺要集 東寺長者補任 諸門跡譜 仁和寺御傳

十日、法成寺萬燈會、日本紀略

廿二日、仁王會、日本紀略

廿五日、季御讀經結願、小右記目錄

廿八日、諸社ニ奉幣ス、日本紀略

廿九日、直物、小除目、日本紀略 小右記目錄 公卿補任

是春、近江掾ヲ改任ス、魚魯愚抄

四月 小甲午朔盡

一日、禎子内親王、太皇太后ノ宮ニ於テ著裳ノ儀

ヲ行ハセラレ、皇太后同宮ニ行啓アラセラル、日本紀略 小右記 皇年代記 編年殘篇 大鏡 女院記 榮華物語

官符ヲ五畿七道ニ下シテ、相撲白丁ヲ貢セシム、

小右記

十三日、春日行幸行事ノ賞ヲ行ヒ、右中辨藤原章信ヲ從四位下ニ敍ス、辨官補任

十四日、内侍除目、小右記目錄

十五日、石清水臨時祭試樂、小右記目錄

十九日、石清水臨時祭、仁王會ニ依リテ大祓ヲ行フ、小右記目錄 日本紀略

廿一日、仁王會、日本紀略

廿五日、季御讀經結願、小右記目錄

廿八日、諸社ニ奉幣ス、日本紀略

廿九日、直物、小除目、日本紀略 小右記目錄 公卿補任

是春、近江掾ヲ改任ス、魚魯愚抄

四月 小甲午朔盡

一日、禎子内親王、太皇太后ノ宮ニ於テ著裳ノ儀

ヲ行ハセラレ、皇太后同宮ニ行啓アラセラル、日本紀略 小右記 皇年代記 編年殘篇 大鏡 女院記 榮華物語

官符ヲ五畿七道ニ下シテ、相撲白丁ヲ貢セシム、

小右記

二日、皇太后、本宮ニ還御アラセラル、小右記 榮華物語

三日、平野祭、松尾祭、是日、齋院御禊前駆、及ビ受領ノ功課ヲ定ム、日本紀略 小右記

四日、廣瀬龍田祭、梅宮祭、小右記

五日、賀茂社、延暦寺ト領地ヲ爭フ、小右記

七日、擬階奏、小右記

八日、大神使發遣ニ依リテ、灌佛ヲ停ム、小右記

十日、和泉國司ノ申請文ヲ定メ、返金使ノ官符ニ請印ス、是日、右衛門尉平直方ヲ檢非違使ニ補ス、

小右記

道長、萬燈會ヲ行フ、榮華物語

十一日、御馬御覽ナシ、小右記

十三日、齋院御禊、小右記

十五日、關白賴通賀茂社ニ詣ヅ、日本紀略 小右記

十六日、賀茂祭、是日、賴通封戶ヲ鹿島香取兩社ニ寄ス、小右記

治安三年

七九九

五月 大癸亥朔盡

二日、季御讀經定、小右記

四日、右近衛府荒手結、東宮廳ニ菖蒲蓬ヲ上ル、小右記

五日、左近衛府真手結、御讀經行事所雜物ヲ請フ、

小右記

六日、右近衛府眞手結、小右記

七日、三條天皇ノ國忌ニ依リテ、法興院ニ法會ヲ

行フ、是日、雅樂頭姓闕爲成等申文、并ニ過狀等ヲ

上ル、小右記

十一日、季御讀經、日本紀略 小右記

十三日、市女笠、并ニ襪等ヲ禁止ス、小右記

十四日、皇太后、本宮ニ還御アラセラル、小右記

十六日、東宮御讀經、馬寮馬競尻附文ヲ上ル、小右記

二十一日、關白賴通、仁王經ヲ高陽院ニ講ゼシム、

廿一日、太皇太后宮御讀經結願、皇太后宮御讀經

發願、小右記

廿二日、馬寮御馬競文ヲ上ル、小右記

廿三日、賑給使定、小右記

廿五日、位祿文ヲ上ル、小右記

廿六日、賑給、太皇太后、中宮參内シ給フ、石見守

藤原賴方赴任ス、備前紀伊國司等續文ヲ修セン

演ス、日本紀略 小右記

十三日、道長病ム、小右記

十五日、施米アリ、小右記

十七日、等身延命菩薩像ヲ供養ス、是日、東宮御讀

經發願、小右記

十八日、宮中諸司懈怠ニ依リテ、道長、關白賴通ヲ

勘當ス、小右記

二十日、關白賴通、宇治ノ第二法華八講ヲ行フ、

榮華物語

廿二日、一條天皇國忌ニ依リテ、圓教寺ニ御八講

ヲ始ム、小右記 榮華物語

廿三日、除目、日本紀略 小右記 辨官補任

廿七日、官奏、施米文ヲ奏ス、修理職ヲシテ、待賢

門ヲ修造セシム、小右記

廿九日、法性寺座主慶命ノ請ニ依リテ、攝津ノ某

ノ罪ヲ優免ス、小右記

三十日、宇佐大宮司宇佐相規ニ重任ノ勘宣旨ヲ

治安三年

コトヲ請フ、小右記

廿七日、皇太后ノ宮御讀經結願、小右記

廿八日、道長、始テ逆修ヲ法成寺ニ行フ、日本紀略

榮華物語

是月、太皇太后田植ヲ御覽アラセラル、榮華物語

旱魃、小右記

六月 大 盡

一日、造皇嘉門勘文、及ビ用途帳ヲ奏ス、是日、造

酒司醴ヲ進ム、小右記

五日、修理職ヲシテ、待賢門ノ瓦ヲ葺シム、大垣ヲ

築クニ依リテ、御忌方勘文ヲ議ス、小右記

七日、位祿定、小右記

八日、内裏、并ニ法成寺ノ觸穢ヲ定ム、是日、道長

法成寺ニ新造スル長堂ノ礎石ヲ曳カシム、小右記

十日、御體御卜、道長五口ノ僧ヲ請ジ、仁王講ヲ講

下ス、是日、道長、法興院ニ八講ヲ始ム、榮華物語

七月 小 盡

二日、法興院八講結願、小右記

三日、諸國申請文ヲ定メ、東大寺別當ヲ定ム、皇太

后御惱アリ、道長病ム、小右記

四日、大風雨、大地震、是日、廣瀬龍田祭、日本紀略

溢觴抄

五月、大地震、日本紀略 小右記

六日、右中辨藤原章信ニ參議連署ノ申文諸國申

請ノ條々ノ文書ヲ下ス、小右記

九日、御惱、御讀經ヲ定ム、小右記

十日、道長、法華三十講ヲ法成寺ニ修ス、扶桑略記

十一日、大般若不斷御讀經始、法成寺講讀師ニ年

分度者宣旨ヲ下ス、山陰道相撲使歸京ス、小右記

十二日、法成寺奏狀ヲ上ル、小右記

十三日、山陽道相撲使、播磨ノ相撲ヲ隨ヘテ歸京

八〇一

ス、小右記

十四日、安倍吉平ヲシテ、造談天門ノ忌方ヲ勘セシム、小右記

十六日、高田牧絹米等ヲ貢ス、相撲音樂裝束等ヲ議ス、是日、道長ノ逆修結願、小右記

十七日、鹿島香取使社頭ニ參著ス、是日、相撲召仰アリ、小右記

前備前權守從四位下藤原景齊卒ス、小右記 章卑分  
脈 権記 朝野群載

十八日、大般若不斷御讀經結願、小右記

十九日、相撲内取ノ日時勘文ヲ上ル、南海道相撲使淡路讚岐ノ白丁ヲ隨ヘテ歸京ス、小右記

二十日、相撲内取、九谷實資造大安寺袖司ノ解文ヲ覽ル、小右記

廿三日、相撲内取、是日、太政大臣公季病ム、小右記

廿五日、相撲御前内取延引、小右記

廿六日、相撲御前内取、官人以下紅色ヲ著シ、上達

部二襲ヲ著スルヲ禁ズ、日本紀略 小右記  
備中守藤原行任赴任シ、伯耆守藤原資賴入京ス、  
小右記

廿七日、雷雨、相撲召合、日本紀略 小右記

廿八日、相撲御覽アリ、是日、備前守源經相赴任ス、日本紀略 小右記 舞樂要錄 左經記

八月 大盡

一日、法橋元命ヲ石清水別當ニ任ズ、僧綱補任 小右記

二日、仗座定延引、小右記

四日、民部大輔從四位下源顯定卒ス、小右記 本朝  
皇胤紹運錄 江談抄五日、大安寺司、同寺造營ノ材木色目ヲ注進ス、  
小右記

六日、釋奠、日本紀略 小右記

七日、内論義アリ、小右記

九日、季御讀經、及ビ仁王會ノ料物ヲ召サシム、是日、伯耆守藤原資賴ニ昇殿ヲ聽ス、小右記

十日、將曹姓闕正方、月奏ノ過失ニ依リテ、過狀ヲ進ム、小右記

十一日、定考、相撲還饗、是日、道長、法華八講ヲ宇治殿ニ行フ、小右記

十三日、道長、作文管絃ヲ宇治殿ニ行フ、小右記

十四日、道長、宇治殿ヨリ歸第ス、小右記

十六日、案主府生隨身等ヲ補ス、小右記

十七日、常陸交替使等ニ宣旨ヲ下ス、小右記

十九日、禎子内親王御惱アラセラル、是日、中宮大夫藤原齊信ノ第災ス、小右記

廿一日、位祿官符ヲ上ル、小右記

廿三日、僧正深覺ヲ東大寺檢校ニ、權律師觀眞ヲ同別當ニ補ス、小右記 東大寺要錄 東寺長者補任 東大寺別當次第 東大寺具書

廿二日、諸國ノ申請文、及ビ東大寺司等ヲ定ム、  
小右記 東大寺具書

治安三年

八〇三

廿四日、藤原能通、姓闕恒基ト小一條院ニ於テ爭論ス、小右記

廿五日、小一條院、童相撲御覽アリ、小右記

廿八日、八省院豐樂院ノ損色文ヲ奏シ、國々ノ文書ヲ下ス、是日、造八省東廊ノ定ニ依リテ、方ヲ忌ム、小右記

是月、太皇太后前栽ノ和歌ヲ詠ジ給フ、關白賴通大井河ニ祓ヲ行フ、榮華物語

九月 大盡

三日、御燈、尾張守源則理赴任ス、日本紀略 小右記

六日、鹿島使姓闕經孝、鹿島香取宮司等ニ神寶御幣封、并ニ表衣笏請文ヲ上ル、是日、丹波ニ租穀ノ宣旨ヲ下ス、小右記

九日、平座見參、日本紀略

十日、主水令史清原清松ヲ後院藏人ニ補ス、五節殿上人ヲ内議ス、道長ノ第、法華三十講ヲ始ム、類聚符宣抄 小右記 日本紀略

十一日、伊勢例幣、日本紀略

十二日、法成寺ノ垣ヲ築ク、小右記

當子内親王薨ズ、小右記目錄 皇年代記 大鏡裏書 編年殘  
篇 大鏡 一代要記 荣華物語 後拾遺和歌集 十訓抄 寶物集

十三日、道長ノ室源倫子ノ年賀ヲ定ム、小右記

十四日、道長高野詣ヲ延引ス、小右記

十六日、右近衛中將藤原公成、糧所事ヲ辭ス、仍リ

テ同源顯基ヲシテ之ヲ行ハシム、小右記

十七日、左中辨藤原重尹、大安寺解文等ヲ上ル、

十九日、陰陽師、偉鑑門造立ノ日時勘文ヲ上ル、

二十日、道長ノ第法華三十講五卷日、小右記

前但馬守源國舉入道能忍卒ス、小右記 奉車分脈 権  
記 今昔物語

廿一日、偉鑑門造立ノ勘文ヲ奏ス、是日、和泉守藤

原章信赴任ス、小右記

廿二日、博奕ノ事ニ依リテ、近衛隨身ヲ府ニ召候

十九日、大安寺ニ莊園等ノ宣旨ヲ下ス、小右記

廿二日、下總守惟宗貴重ノ妻死ス、小右記

廿三日、彌勒寺大安寺等申請ノ宣旨ヲ下ス、是日、外記局烏ノ怪アリ、群盜、大舍人頭源守隆ノ第二入ル、日本紀略 小右記

廿四日、美濃守藤原賴任入京ス、小右記

廿六日、造大安寺材木分配文ヲ奏ス、小右記

廿八日、群盜、大藏卿藤原通任ノ第二入ル、小右記

廿九日、彌勒寺官符ヲ申請ス、小右記

是秋、丹波忠明ヲ近江掾ニ任ズ、魚魯愚抄

十月 辛酉 盛

一日、平座見參、日本紀略

四日、除目始、日本紀略 小右記 小右記目錄

五日、除目入眼、日本紀略 小右記

七日、除目下名、日本紀略

十日、小除目、日本紀略

十二日、權中納言正二位源經房薨ズ、日本紀略 小右記

セシム、小右記

廿三日、大安寺所領ノ莊園田等收公免除ノ宣旨ヲ下ス、洞院家六卷抄

廿六日、萬里小路東邊災ス、小右記

廿八日、道長ノ第法華三十講中ニ競馬、并ニ作文等アリ、是日、盜、齋院廳町倉代ニ入ル、小右記 日本紀略

三十日、道長ノ第法華三十講結願、小右記

是月、大江舉周ヲ侍讀トナシ、昇殿ヲ聽ス、小右記

廿六日、萬里小路東邊災ス、小右記

廿八日、道長ノ第法華三十講中ニ競馬、并ニ作文等アリ、是日、盜、齋院廳町倉代ニ入ル、小右記 日本紀略

廿九日、一品禎子内親王御八講ヲ修セラル、小右記

三十日、前大宰權帥藤原行成、五節舞姫ヲ獻ゼス、小右記

十一日、下總國司ノ不堪佃奏ヲ延引ス、小右記

十三日、季御讀經定、小右記

十四日、季御讀經、大宰府解文宣旨ヲ下ス、是日、

中納言藤原隆家ノ室出家ス、日本紀略 小右記

閏九月 壬辰 朔

右記目錄 奉車分脈 公卿補任 荣華物語 本朝麗藻 拾遺和歌集 千載和歌集 玉葉和歌集

十三日、太皇太后、道長ノ室倫子ノ六十算ヲ賀セラル、是日、皇太后、中宮、土御門院ニ行啓アラセラル、日本紀略 百練抄 扶桑略記 大鏡裏書 小右記 大鏡 荣華物語

十七日、道長、高野山ニ詣デ、拜殿、并ニ橋殿ヲ作ラシム、日本紀略 历代編年集成 元亨釋書 扶桑略記 高野御幸御出次第 高野山奥院興廢記 法隆寺別當次第 荣華物語

十一月 大辛卯 朔

一日、御曆奏延引ス、太皇太后ノ宮ニ犬死穢アリ、

三日、山科祭、是日、御曆奏アリ、又度縁請印アリ、

六日、平野祭、春日祭、日本紀略

七日、梅宮祭、日本紀略

十一日、園韓神祭、日本紀略

十三日、新嘗祭、日本紀略

- 十四日、月食、豊明節會、日本紀略 扶桑略記
- 十五日、直物、除目、是日、大僧正濟信辭職ス、小右  
記目錄 公卿補任 東大寺別當次第 稲家初例抄 僧綱補任 歷代  
皇記裏書
- 十七日、賀茂臨時祭試樂、日本紀略 小右記目錄
- 十九日、賀茂臨時祭、日本紀略 小右記目錄
- 廿二日、大原野祭、日本紀略
- 廿五日、宇佐使ヲ發遣ス、日本紀略
- 十二月 大盡  
庚申朔
- 八日、權右中辨源經賴ヲ左中辨ニ轉ズル 宣旨ヲ  
下ス、公卿補任
- 九日、荷前使ヲ定ム、日本紀略
- 十日、御體御卜、日本紀略
- 十四日、權中納言源經房ノ薨奏アリ、日本紀略 小右  
記目錄
- 十五日、除目、直物、日本紀略 小右記目錄 公卿補任 一代  
要記 辨官補任 職事補任
- 十七日、荷前使ヲ發遣ス、是日、四角祭アリ、日本紀略
- 廿九日、僧綱ヲ任ズ、僧綱補任 大鏡裏書 東寺長者補任  
釋家初例抄 天台座主記 歷代皇記裏書
- 三十日、文章生藤原實範ヲ得業生ニ補ス、類聚符宣  
抄
- 是歲、宇佐宮災ス、一代要記
- 物部則行等ヲ諸國ノ掾日ニ任ズ、魚魯愚抄  
但馬守從五位下橘則隆卒ス、小右記 左經記
- 萬壽元年
- 正月 小盡  
庚寅朔
- 一日、風雪、節會、小朝拜、御藥ヲ供ス、小右記 江次第  
三節會次第
- 二日、中宮、東宮大饗、關白賴通臨時客、小右記
- 三日、太皇太后宮、皇太后宮、并ニ大饗ヲ行ハセラ  
ル、小右記
- 五日、藏人藤原良賴ヲ從四位下ニ敍ス、公卿補任  
内大臣教通ノ室卒ス、榮華物語 大鏡 奮卑分脈 日本紀略
- 六日、敍位儀、小右記
- 三日、道長、堂供養ノ日ヲ改定ス、小右記
- 四日、祈年祭、春日祭、使代官ヲ定ム、日本紀略 中右  
記 小右記
- 五日、道長、二月會ヲ修ス、雜人喧嘩シテ法師ヲ殺  
害ス、小右記
- 六日、内裏ニ犬死穢アリ、右大臣寶資安藝國司ノ  
申請文、及ビ小一條院ノ御申文ヲ辨官ニ下ス、日  
本紀略 小右記
- 七日、淡路守從五位下源信成卒ス、小右記 奮卑分脈
- 九日、釋奠、是日、僧念阿入壇灌頂ヲ行フ、日本紀略
- 十一日、列見、道長、威儀師ノ饗ヲ設ク、日本紀略 台  
三僧記類聚
- 十六日、稻荷使、及ビ大宰相撲使等ヲ定ム、小右記
- 十七日、土御門以南火アリ、日本紀略
- 廿六日、除目竟ル、兵部卿昭登親王等巡給ニ預ル、  
從五位上藤原某年給ヲ請フ、小右記 魚魯愚抄 公卿補  
任 朝野群載
- 廿三日、除目始、兵部卿昭登親王等ニ巡給宣旨ヲ  
下ス、三槐抄裏書 公卿補任 魚魯愚抄
- 廿五日、除目、小右記
- 廿六日、除目竟ル、兵部卿昭登親王等巡給ニ預ル、  
從五位上藤原某年給ヲ請フ、小右記 魚魯愚抄 公卿補  
任 朝野群載
- 二月 小盡  
己未朔
- 一日、除目下名、日本紀略 權少外記重憲記
- 萬壽元年

廿一日、諸道相撲使ヲ定ム、小右記  
廿五日、祈年穀奉幣、日本紀略 小右記  
廿七日、泰山府君祭ヲ行フ、是日、竊盜、運好房ニ  
入ル、小右記  
廿八日、兔、外記局ニ入ル、小右記  
廿九日、犬死穢アリ、小右記

三月 大子 朔

一日、冷泉院小路南北火アリ、日本紀略 小右記

二日、法成寺僧房ニ死穢アリ、道長、御堂會ヲ停止ス、小右記

前右近衛少將從五位下藤原時穀卒ス、小右記 奉車

分脈 荣華物語 拾遺往生傳 元亨釋書 古今著聞集

三日、御燈、是日、修子内親王御落飾アラセラル、

日本紀略 皇年代記 小右記 荣華物語

四日、兎、外記局ニ入ルニ依リテ、讀經等ヲ行フ、

是日、常陸介藤原信通申請ノ解文ヲ定ム、小右記

五日、仁王會ノ日時僧名ヲ定ム、小右記 上卿故實

是月、道長、法成寺藥師堂ノ入佛供養ヲ行フ、榮華物語

左近衛中將藤原公成、藏人源資通等鬪爭ニ依リテ、勘氣ニ處ス、小右記

四月 戊午 朔

一日、平座見參、日本紀略

三日、平野祭、日本紀略

四日、廣瀬龍田祭、梅宮祭、日本紀略

七日、太皇太后、内裏ニ入御アラセラル、擬階奏、

日本紀略

十一日、石清水賀茂社等ニ雨ヲ祈ル、小右記

十二日、檢非違使藤原顯輔、貴布禰社神體ノ事ヲ

奏ス、小右記

十三日、齋院御禊、日本紀略 小右記

十五日、關白賴通賀茂社ニ詣ヅ、小右記

十六日、賀茂祭、日本紀略 小右記

十七日、解陣、御讀經僧ノ闕請ヲ補スルコトヲ仰

萬壽元年

十日、太政官、史生水取季武ヲ申請フ文ヲ式部丞永職人ニ下ス、是日、檢非違使ヲシテ、京中ノ強盜ヲ追捕セシム、小右記 日本紀略

十四日、臨時仁王會、日本紀略

十七日、地震、日本紀略 扶桑略記

十九日、石清水臨時祭、日本紀略

二十日、法成寺阿彌陀堂改造ニ依リテ、眞言供養ヲ行フ、百練抄

廿二日、法成寺僧房火アリ、日本紀略 一代要記 荣華物語

廿七日、道長ノ女、右近衛中將源師房ニ嫁ス、是日、關白賴通等堂塔ノ柱石ヲ曳ク、小右記 荣華物語

廿八日、衙政、并ニ申文アリ、軍領上道久賴ノ任符ヲ鎮守府將軍藤原賴行ニ給ス、小右記

廿九日、東大寺僧濟度ヲ維摩會講師ト爲ス、僧綱補任

廿三日、季御讀經、日本紀略

廿六日、直物、日本紀略

廿七日、丹生貴布禰兩社ニ祈雨奉幣ス、日本紀略

五月 丁亥 朔

一日、日食、日本紀略

二日、太皇太后、内裏ヨリ上東門ノ第二還御アラセラル、日本紀略

十六日、月食、日本紀略

十七日、地震、是日、右大臣實資、紀伊未進米解文ヲ覽ル、小右記

廿一日、道長ノ第、法華三十講結願、日本紀略 荣華物語

語

廿二日、道長、賴通、并ニ病ム、小右記

廿三日、内御讀經延引、參議藤原廣業年號勘文ヲ  
上ル、是日、盜、北對廊戶中ニ入ル、小右記廿七日、備前守ニ宣旨ヲ下ス、是日、道長、關白賴  
通ノ病ヲ訪フ、小右記廿八日、大雨、前少僧都永圓鴨河ニ溺レントス、法  
師某之ヲ救フ、道長、某ニ祿ヲ與フ、日本紀略 小右記

廿九日、封戸ヲ少僧都心譽ニ給フ、僧綱補任

六月 小  
下巳 肅四日、左近衛府生姓關弘近、番長姓關武友ト鬪爭  
ノ事ニ依リテ、之ヲ陣戸屋ニ禁籠ス、小右記

五日、弘近武友ヲ左右獄ニ下ス、小右記

九日、改元定延引ス、小右記 改元部類

十日、御卜奏、日本紀略

十一日、月次祭、神今食、日本紀略

十三日、陸奥國令ヲ定ム、小右記

七月 大  
丙戌 肅

四日、廣瀬龍田祭、日本紀略

五日、上野介藤原家業任符ヲ賜ハランコトヲ請

フ、是日、法成寺金堂大破ス、朝野群載 小右記

十一日、權大僧都文慶ノ任ヲ停ム、小右記 僧綱補任

十二日、皇太后御惱、道長之ニ候ス、是日、道長文  
殊會料物ノ未納ヲ催サシム、隨身近衛信武、鷺ヲ

射ル、小右記

十三日、萬壽ト改元ス、大赦ヲ行フ、日本紀略 扶桑略  
記 元秘別錄 息管抄 小右記 権記 左經記廿六日、道長、法成寺藥師堂ヲ供養ス、太皇太后行  
啓アラセラル、右衛門尉ク開宣明ヲ從五位下ニ  
敍ス、日本紀略 百疊抄 小右記 扶桑略記 舞樂要錄 伊呂波  
宇類抄 荣華物語 今昔物語前少僧都心譽ヲ大僧都ニ任ズ、藥師堂供養記 僧綱補  
任

十六日、大隅雨水アリ、如是院年代記

十七日、紫宸殿前ニ於テ、殿上人侍臣ノ相撲アリ、

右中辨藤原經輔、式部丞姓關成任ヲ陵轢ス、小右記

廿八日、降雨ニ依リテ、相撲召合延引ス、是日、東

寺別當大僧正深覺、傳法灌頂ヲ内供奉十禪師深

觀ニ聽サレンコトヲ請フ、日本紀略 桃葉抄 小右記

廿九日、相撲召合、日本紀略 東寺要集 小右記

三十日、相撲御覽アリ、日本紀略 小右記

八月 大  
丙辰 盛

一日、法眼定清ヲ石清水檢校ニ任ズ、僧綱補任

二日、釋奠、伴致堪、紀信孝ト爭フ、日本紀略 小右記

九日、御書所雜仕女、后町井ニ入りテ死ス、仍リテ

大宰大貳藤原惟憲、赴任奏ヲ延引ス、日本紀略 小右記

十一日、定考、日本紀略

廿五日、道長、關白賴通ノ高陽院ノ第ノ競馬ヲ觀

ル、小右記

記

萬壽元年

八二一

十九日、高陽院ニ行幸アラセラル、東宮亦行啓シ  
給フ、是日、太皇太后ト共ニ競馬騎射ノ御覽アリ、  
仍リテ正三位藤原長家ヲ從二位ニ敍ス、其他加  
階差アリ、日本紀略 百練抄 御遊抄 小右記 荣華物語 公卿

補任 中右記  
二十日、軒廊御卜、是日、賴通、文章博士慶滋爲政  
ヲシテ、高陽院競馬記ヲ作ラシム、諸卿ヲシテ、和  
歌ヲ詠ゼシム、榮華物語 畿宴和歌奥書

廿一日、太皇太后還御アラセラル、仍リテ、右近衛  
中將源師房ヲ從三位ニ敍ス、日本紀略 扶桑略記 小右記  
公卿補任 荣華物語

十月 大乙卯盡朔

一日、平座見參、日本紀略

十六日、京官除目、日本紀略 小右記

十七日、除目入眼、日本紀略

十九日、中宮、多寶塔ヲ供養セラル、小右記 荣華物語

廿三日、中宮、多寶塔供養結願、小右記

橋災ス、日本紀略 小右記 西宮記

廿四日、吉田祭、賀茂臨時祭試樂、日本紀略 小右記

廿五日、賀茂臨時祭、日本紀略

廿九日、不堪佃田定、小右記

是月、道長、長谷寺ニ參籠ス、榮華物語

十二月 大乙卯盡朔

一日、穗坂駒牽、博葉抄

二日、雷鳴、日本紀略

四日、皇太后、并ニ關白大饗定、小右記

六日、花山天皇ノ皇女、弑害セラレ給フ、小右記

九日、河内能登ノ減省文ヲ奏ス、小右記

十日、權大納言藤原公任上表ス、日本紀略 公卿補任

大鏡裏書 小右記

十一日、月次祭、神今食、日本紀略

十二日、權大納言公任罷ム、日本紀略 公卿補任 一代要記  
朝野群載

十六日、小除目、直物、日本紀略

萬壽元年

廿五日、道長、有馬ニ赴ク、小右記

廿六日、季御讀經始、日本紀略

廿九日、中宮、上東門第ヨリ内裏ニ入御セラル、  
日本紀略

十一月 大乙酉盡朔

一日、梅宮祭、日本紀略 年中行事抄

八日、松尾北野社行幸ニ依リテ、八社ニ奉幣ス、  
日本紀略

十日、大原野祭、是日、白河院ニ於テ作文アリ、  
日本紀略

十七日、園韓神祭、日本紀略

十八日、鎮魂祭、日本紀略

十九日、新嘗祭、日本紀略

二十日、豐明節會、是日、無品法親王性信、觀音院  
ニ於テ灌頂ヲ行フ、日本紀略 仁和寺御傳

廿一日、東宮鎮魂祭、日本紀略

廿三日、松尾社ニ行幸アラセラル、是日、近江勢田  
日本紀略

廿二日、荷前使、日本紀略

廿六日、北野社ニ行幸アラセラル、權中納言藤原  
長家ヲ正二位ニ敍シ、律師遍救ヲ少僧都ニ任ズ、  
日本紀略 西宮記 公卿補任 僧綱補任

廿八日、敍位、公卿補任 辨官補任 小右記

廿九日、前安藝守藤原良資申請ノ官符ヲ拘留ス、  
類聚符宣抄

是月、大僧正濟信、權少僧都永昭ニ、傳法灌頂阿闍  
梨職位ヲ授與セラレンコトヲ請フ、東寺要集

是歲、東大寺大佛殿ノ正面西脇柱ヲ替フ、東大寺別當次第

史料綜覽 卷第一 終

大正十二年八月七日印刷

大正十二年八月十日發行

定價金八圓

編纂者 東京帝國大學文學部 史料編纂掛

發行者 朝陽會長 池 田 敬 八

印刷者 印 刷 局

發行所 朝 陽 會



東京市麹町區大手町二丁目二番地  
印刷局内  
郵便振替口座 東京四三六〇五番

3089

終

